

令和6年度

第3回 学校運営協議会



一小ふれあい学習会（R6.8.21～23）

令和6年9月19日（木）

荒尾市立荒尾第一小学校

荒尾第一小学校 学校運営協議会委員名簿

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	氏名	所属・役職	備考
1	田島 衆一	荒尾地区協議会 顧問	H25. 4. 1～
2	宮川 美香	荒尾市生活相談支援センター 自立支援員	H25. 4. 1～
3	宮地 典子	主任児童委員	H25. 4. 1～
4	小柳 昭幸	荒尾地区協議会 会長 社会教育主事補	H29. 4. 1～
5	嶋川 幸一	民生・児童委員 荒尾地区理事	H29. 4. 1～
6	高村 研一	一小校区元気作り委員会 環境部会 会員	H31. 4. 1～
7	田中 桃子	荒尾地区協議会 事務局長 一小校区元気作り委員会 交流部会 部会長	H31. 4. 1～
8	日高 洋子	元荒尾地区協議会事務局	H31. 4. 1～
9	宮本 雄一	一小校区元気作り委員会 交流部会 会員	R2. 4. 1～
10	沢村 秀二	宮内区長	R4. 4. 1～
11	成清 祐介	PTA会長	R4. 4. 1～
12	毛利 公輝	PTA副会長	R6. 4. 1～
13	山本 翔夢	地域学校協働活動推進員	R6. 4. 1～
14	高田 みゆき	校長	R4. 4. 1～
15	成松 省治	教頭	R6. 4. 1～
学校関係	勉強PJリーダー 気持ちPJリーダー 元気PJリーダー 事務局 主幹教諭	牛島 晋治 加藤 慈雲 梅田 祐子 定松 良彰	
相談役	那須ひろ美 : 荒尾市教育委員会学校教育課指導主事 柳田 修平 : 荒尾市教育委員会教育振興課学務係		

令和6年度 学校運営協議会

1 目標

- 校長のよき理解者、学校の応援団である。
- 地域住民や保護者の意見を集約して学校に伝えたり、学校の取組について地域住民や保護者に伝えたりする。
- コミュニティ・スクールからの広報・情報発信により、教師や保護者・地域への啓発活動を行う。

2 組織

学校 総 体 の 取 組	<p style="text-align: center;">勉強上手な一小PJ</p> <p>①授業の改善 熊本の学び、能動的に学び 続ける力の実現</p> <p>②学びの基盤づくり 基本的学習規律、家庭学習 と読書の習慣</p> <p>③体験活動・交流活動の充実 地域人材との連携協力</p>	<p style="text-align: center;">気持ちのよい一小PJ</p> <p>①人権教育の推進</p> <p>②道徳教育の充実と日常化</p> <p>③生徒指導の充実</p>	<p style="text-align: center;">元気な一小PJ</p> <p>①体力づくりの推進</p> <p>②安全教育・防災教育の推進 情報モラル教育の充実</p> <p>③食育の推進</p>
-----------------------------	---	--	--

	まなびづくり部	こころそだて部	くらしづくり部
目 的	児童の学習や生活面に対する諸問題、学習充実に対して解決策を出したり、学習ボランティアを出したりして支援を行う。	子どもたちの自治能力の育成を目指し、地域住民や保護者のコミュニティ・スクールへの理解を高めたり、地域の力を継承する人材を育成したりする。	児童の生活や家庭環境に関する諸問題に対して解決策を出したり、家庭・地域に対し学校運営協議会の活動を伝えたりする。
活 動 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・学習ボランティアの募集と充実（教科指導・総合的な学習の時間・クラブ等） ・児童の年間活動計画に対する学習支援年間計画作成 ・新しい学習ボランティアの入り方の提案 ・学習充実に対する意見交換 ・特別支援教育に関する研修会 ・夏休みふれあい学習会計画など 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちへ人間関係づくりへの支援（グループエンカウンター等） ・人権教育に関する研修会 ・本校「家庭学習のきまり」実践支援 ・家庭教育や児童の生活に関する意見交換 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・海陽中校区子育てモデル（荒尾っ子のできたらいいね）の実践支援 ・学校運営協議会からの情報発信 ・地域行事への児童の参加及び学校としての取組への支援 ・人材発掘・育成に関する意見交換 <p style="text-align: right;">など</p>
部 員	日高 宮地 小柳 嶋川 高田	田中 沢村 宮本 成清 成松	田島 毛利 宮川 高村 山本 定松
学 校	勉強PJリーダー 牛島	気持ちPJリーダー 加藤	元気PJリーダー 梅田
			事務局 定松

3 今後の予定

回	期 日	内 容
第 1 回	5 月 2 8 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ○委嘱状交付 ○昨年度の成果と課題 ○学校運営協議会の組織と役割 ○学校の運営方針等 ○地域連携防災避難訓練について
	6 月 1 2 日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域連携防災避難訓練 (引き渡し訓練)
第 2 回	7 月 2 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ○授業参観 (5 校時) と意見交換 (6 校時) ○各部の取組について計画
各部会	7 月～9 月…各部の活動内容について、必要に応じて実施	
第 3 回	9 月 1 9 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の学校生活、学校運営協議会の活動報告 ○各部の活動報告、反省 ○音と光の祭典 (9 月 2 8 日) について
各部会	1 0 月～1 1 月…各部の活動内容について、必要に応じて実施	
第 4 回	1 1 月 2 8 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の学校生活、学校運営協議会の活動報告 ○各部の活動報告、反省
各部会	1 2 月～2 月…各部の活動内容について、必要に応じて実施	
第 5 回	2 月 2 0 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の学校生活、学校運営協議会の活動報告 ○各部の活動報告、反省 ○1 年間の成果と反省

令和6年度 第3回学校運営協議会

令和6年9月19日（木）

進行（小柳 副会長）

- 1 開 会（19：00）

- 2 あいさつ（田島会長、高田校長）

- 3 取組報告
・一ふれあい学習会（8／21～23）

- 4 意見交換
まなびづくり部
こころそだて部
くらしづくり部

- 5 まとめ（田島会長）

- 6 閉 会（20：00）

一小ふれあい学習会 (R6. 8. 21~23)



高校生に教わりながら学習する児童

夏休み最後に学習会

中高生らのサポートも

荒尾

有明新報 (R6. 8. 27)

荒尾市荒尾第一小学校の学校運営協議会(田島衆一会長)は23日までの3日間、同校で「一小ふれあい学習会」を開いた。地域住民や中高生が児童の学びをサポートした。

夏休みの最後に学習会を開くことで、長期休暇から通常の学校生活にスムーズに移行できるよう支援することを目指す。昨年始まり、今年で2回目。27日の登校再開を直前に控えた21、23日に行い、4、6年生の希望者約50人が参加。同協議会委員や地域住民、保護者のほか、地元荒尾海陽中学校や岱志、有明高校の生徒もボランティアとして協力し、合わせて35人ほどが学習支援に当たった。

学習会は各教室で行われ、児童は中高生や大人からアドバイスも受けながら、持参した夏休みの宿題などに取り組んだ。荒尾一小6年の成清陽生さん(12)

「(16)は「子どもたちがどんどん質問してくれてやりやすい質問がはかどりました」と笑顔。有明で話していた。(河野美緒)

○参加人数

児童・・・21日	46人
22日	46人
23日	42人
合計	134人

ボランティア・・・21日	15人
22日	29人
23日	28人
合計	72人

第3回学校運営協議会 各部会記録

R 6 . 9 . 1 9

まなびづくり部

- 一小ふれあい学習会を振り返り、課題を挙げ、改善策を検討。
 - ① 欠席連絡の方法（学校への電話で統一する方向）
 - ② 学習材（担任に協力してもらい、習熟度に対応したプリントを用意）
 - ③ 担任との連携（情報共有の時間確保）
- 2年生算数「九九」の定着を図るための学習会（昼休み）実施について検討。

こころそだて部

- 「感謝・ありがとうの心」を育むための取組について検討。子どもたちから地域の方々へ感謝の気持ちを伝える場（卒業式等の行事）を設定し、そのコーディネートを行う方向で検討中。

くらしづくり部

- 昨年度末に実施した SNS 利用に関するアンケート結果を分析。その結果を各家庭とホームページや安心メール等で共有し、感想や意見を集約し、さらにそれを分析する予定。来年度啓発活動等を実施できないか模索中。